倫だ倫だ

2026.08
VOL.24
高知県倫理法人会 会報誌

一年間　ありがとうございました
「感　謝」

令和８年度、高知県倫理法人会会長を拝命いたしました、西村仁志です。この一年間、県会長という大役を務めさせていただき、率直に感じたことがあります。 それは、「自分一人では何もできない」ということです。一つの行事も、多くの役員や会員の皆様が支え、力を合わせてくださるからこそ成り立ちます。

当たり前のことではありますが、その大切さを改めて実感し、今は感謝の気持ちでいっぱいです。

私が会長を務めるにあたりスローガンとして掲げた言葉が「愛和」です。

会社の経営を良くしたい。もっと売上を伸ばしたい。人とのつながりを広げたい。そのような思いを持って倫理法人会に入会された方は多いと思います。私自身もそうでした。

しかし、倫理法人会で学んだのは、経営の技術だけではなく、「心の経営」でした。そして、学ぶだけではなく、「まず実行する」ことの大切さを教えていただきました。素直（すなお）に実践を積み重ねることで自分自身が変わり、家庭が変わり、会社が変わり、やがて地域も良くなっていく。そのように互いを認め合い、支え合い、笑顔が広がる環境こそが、私の考える「愛和（なかよく）」です。

高知県には４つの単会があります。私は、この４つの単会がそれぞれに輝き、会長をはじめ役員、そして会員の皆様が互いを認め合い、笑顔で集い、「この会に来ると元気になる」と感じられる組織をつくりたいと願ってきました。その思いは一年で完成するものではありません。しかし、一歩ずつ確実に前へ進んでいると感じています。そして、その先にあるのが、私たちの目指す「日本一仲の良い倫理法人会」です。

本年度、高知県倫理法人会の会員社数は５４５社となりました。少しずつではありますが、着実に仲間の輪は広がっています。私たちが倫理の実践を通して得た喜びや感動、そして体験を、まだ倫理法人会を知らない多くの方々へ伝えていきましょう。一人でも多くの仲間が加わることで、高知県はさらに明るく元気になります。

これからも「愛和」の心を大切にしながら、会員一人ひとりが笑顔で学び、実践し、共に成長できる高知県倫理法人会を目指してまいります。そして、「日本一仲の良い倫理法人会」の実現に向けて、皆様と力を合わせ、一歩一歩歩み続けてまいります。今後とも変わらぬご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

高知県倫理法人会 第12代会長　西村 仁志

Special Interview

実践の積み重ねが未来をつくる

西森ＳＶ 三〇年の歩み

高知県倫理法人会 相談役

西森 義信

NISHIMORI YOSHINOBU

青年会議所を卒業した翌年、経営難という人生の転機の中で倫理法人会と出会った西森法人スーパーバイザー。以来三〇年間にわたり、高知西倫理法人会初代会長だけでなく、高知県倫理法人会会長、倫理研究所 法人スーパーバイザーとして、高知県倫理法人会の発展に尽力してきました。このたび法人スーパーバイザーを退任されるにあたり、これまでの歩みと実践を通して得られた学び、そしてこれからの想いについて伺いました。

倫理法人会との出会い

入会当時、会社は厳しい経営状況にありました。青年会議所での活動に全力を注ぐ一方、借入も増え、将来への不安を抱える中で勧められたのが倫理法人会でした。

「青年会議所時代、遊びすぎました」と笑って振り返りますが、その時期は経営者として大きな転機でもありました。モーニングセミナーへ通い始めると、モーニングセミナー委員長、県幹事長と役を担い、会員数がまだ少なかった時代から組織づくりに携わります。その後、高知市、高知市中央倫理法人会、高知西倫理法人会、準土佐倫理法人会など、県内の単会設立にも深く携わりました。

最大の苦難と実践

しかし、その歩みは決して順風満帆ではありませんでした。県会長時代には、リーマンショックの影響で取引先が倒産し、自社も大きな損失を抱えます。会社の存続すら危ぶまれる状況で、法人スーパーバイザーの打診を受けました。「今は会社を守るだけで精一杯です」と、一度は断ったものの、「だからこそ受けなさい」と一押しされ、覚悟を決めます。

倫理指導で最初に実践したのは【履物を揃える】ことでした。「そんなことで借金が返せるわけがない」と半信半疑だったそうですが、素直に実践を積み重ねる中で、変わったのは環境ではなく自分自身のとらえ方だったと語ります。

捉え方が変わる

「物事は変わらない。変わるのは自分の捉え方」この言葉は、西森法人スーパーバイザーの実践を象徴しています。

履物を揃えることは靴への感謝であり、感謝の心を育てる実践でした。

仕事で難しい場面に直面しても「これはチャンスだ」と考えられるようになり、相手を変えようとするのではなく、自分の受け止め方を変えることができるようになりました。

先日家族で行ったヨーロッパ旅行で予定外のトラブルが続いた時も、「何を教えてもらっているのだろう」と考えられたと話します。

起きる出来事は同じでも、見える景色は大きく変わる。それが倫理実践の積み重ねだったと語ります。

実践が未来をつくる

一方で、心の実践だけでは経営は成り立ちません。既存事業だけに頼らず、新たな事業への挑戦や事業構成の見直しを進め、会社の柱を育てていきました。

倫理で学んだ事を会社で実践し、その結果をまた倫理で学び直す。その繰り返しが、九年で借入を完済する力となり、会社を後進へ託すことにも繋がりました。

現在も判断基準は【これは美しいか】という一言です。利益や損得ではなく、自分の行動が美しいかを問い続けることで、迷っても軌道修正できると、西森法人スーパーバイザーは話してくださいました。

これからの挑戦

法人スーパーバイザー退任後も、歩みは止まりません。

電気や水道に頼らないオフグリッド住宅の研究や、宮古島倫理法人会の二〇〇社構想など、新たな夢に挑戦されます。

また、高知県でも学びを深める場をつくり、倫理の実践を伝えていきたいとのことでした。

最後に、「人生の師匠を持ち、本を読み、実践してください。学ぶだけでは変わりません。実践を積み重ねることで未来は変わります。」と、会員へのメッセージを頂きました。

文：高知西倫理法人会　中島由貴

NEW FACE

４月～６月の新入会員さん ご紹介♪

高知市倫理法人会
（株）Woo
中山 裕介　様

高知市倫理法人会
ビジマッチ
亀井 裕人　様

高知市倫理法人会
わかや産業（株）
杉本 賢亮　様

高知市倫理法人会
かくしんﾌｨﾅﾝｼｬﾙﾊﾟｰﾄﾅｰｽﾞ (株)
堀口 高寛　様

高知市倫理法人会
平石 尊史　様

高知市倫理法人会
(同)たかぎ土地建物
遠賀 正典　様

高知市中央倫理法人会
(株) Piccolo Sole
西森 真実　様

高知市中央倫理法人会
ル・コプラン
刈谷 朋代　様

高知市中央倫理法人会
紫訪里
細川 静佳　様

高知市中央倫理法人会
(株)MaMa's Company
内田 正和　様

高知市中央倫理法人会
吉永 弘子　様

高知市中央倫理法人会
（株）ASほくでん
氏原 正就　様

高知市中央倫理法人会
（株）eel farm
西岡 侑吾　様

高知市中央倫理法人会
山本会計（同）
山本 太一郎　様

高知市中央倫理法人会
（株）tomoni
橋田 ひとみ　様

高知東倫理法人会
森 直也　様

高知東倫理法人会
(株) KIRINSAI
大野 等美　様

高知東倫理法人会
いざかやよりみち
石井 美穂　様

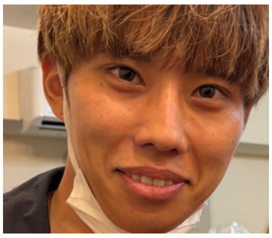
高知東倫理法人会
高岡整体院
高岡 可奈悦　様

高知東倫理法人会
ﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙ ｼﾞｬﾊﾟﾝ (株)
諸見里 誠　様

高知東倫理法人会
ふしぎの国 K
佐田 啓子　様

高知東倫理法人会
食彩酒楽どうぞ
中島 達志　様

高知東倫理法人会
伊与田 成美　様



高知東倫理法人会
（株）UTAGE
森口 奏人　様

高知東倫理法人会
POLA THE BEAUTY
高知はりまや店
木村 愛　様

高知市倫理法人会
高知トヨタ（株）
積水ハウス（株）
(株)ケイズ スクールIE 秦泉寺校
(有)栄樹造園
ネッツトヨタ南国(株)
(有)上田電機
(有)丸高贈答

高知市中央倫理法人会
リゾートダイニング スルラクセ
山本 巧　様

高知東倫理法人会
坂本 陽水　様

高知西倫理法人会
Loco hair　梶原 貴博　様

ー 会報誌 休刊のお知らせー

高知県倫理法人会会報誌 倫だ倫だは
今回の24号をもって 休刊となります。
会員の皆様には、長年ご愛読頂き
誠にありがとうございました。

制作：高知県倫理法人会広報委員会
（株）シーテーブル